

SRC 自主調査の調査結果について

コロナ禍における働く意識の変化に関する基礎調査シリーズ(全6レポート)
「⑥業種別の働くマインド傾向」

業種別の働く意識の違い、勤続意向、職場環境満足度

- 株式会社サーベイリサーチセンターは、コロナ禍での働く意識の変化について、「①リスクリング・リカレント教育・教育研修の実施状況・参加意向」、「②転職時のきっかけや経緯、転職により悩みが解決されたか」、「③社内で尊敬できる・影響を受ける人の特性と何に影響を受けるか」、「④企業内の感染症対策実施状況」を重点テーマとし、インターネットリサーチパネルを用いて調査を実施いたしました。
- 上記の重点テーマ以外に、「⑤業種別・規模別・職位別・年次別・転職経験別の額面年収の状況」、「⑥業種別の働くマインド傾向」についてとりまとめを行っています。
- 本プレスリリースでは、上記のうち、「⑥業種別の働くマインド傾向」についての内容となっています。
- 調査実施時期は2022年11月で、調査対象は「メーカー」、「IT・通信系」、「流通小売」、「サービス業」、「医療」、「公務」の正社員・正規職員の20-59歳としています。

■ 調査結果のポイント

1. 主要指標(総合満足度、勤続意向、上昇志向)の回答傾向【p.4】

- ✓ 「総合満足度」は、全体の**50%弱**が「肯定」、**30%程度**が「中立」、**20%強**が「否定」
- ✓ 「勤続意向」はやや「肯定」の割合が低い
- ✓ 「上昇志向」は「肯定」:「中立」:「否定」がほぼ**1:1:1**
- ✓ 「専門性向上志向」は、「総合満足度」と同様の傾向

2. 現在の職場の総合満足度【p.5】

- ✓ 性年代別では「**20代**」の肯定割合が**高い**
- ✓ 業種別では、「**公務**」が比較的高く、「**医療**」や「**流通小売**」は否定割合が高く、**二極化**している

3. 勤続意向【p.6】

- ✓ 勤続意向については、**性年代別では大きな差がみられない**
- ✓ 業種別では「**公務**」の肯定割合が**52.6%**と、他の業種に比べ高く、職種別では「**SE**」の肯定割合が**低い**
- ✓ 勤続年数別では、「**4~9年目**」が**低い**

4. 上昇志向(経営層を目指す)【p.7】

- ✓ 性年代別では「**20代**」の肯定割合が比較的高い
- ✓ 業種別では「**メーカー**」と「**公務**」が比較的高い
- ✓ 学歴が高い方が高い傾向がある

5. 専門性向上意向(専門性を極めたい)【p.8】

- ✓ 性年代別では「**30代**」の肯定割合が比較的高い
- ✓ 業種別では「**医療**」の肯定割合が比較的高く、「**流通小売**」や「**サービス業**」は**低い**
- ✓ 学歴が高い方が高い傾向がある

6. 全項目の肯定割合【p.9~13】

<誇り・やりがい・成長実感>

- ✓ 「自分らしさを保ちながら仕事ができている」が**47.6%**と最も高い
- ✓ 「今の仕事にやりがいを感じている」が**47.1%**
- ✓ 「今の仕事は自分に向いている」が**46.7%**

<向上心>

- ✓ 「技術・知識を身に付け、**専門性を磨いていきたい**(専門職として)」が**49.4%**
- ✓ 「より**責任のある役職・職務**に就きたい(経営層として)」が**31.8%**

<貢献意欲>

- ✓ 「今の会社がより良い会社になってほしいと**思っている**」が**55.6%**
- ✓ 「今の会社がより良い会社になるように**発言・行動している**」が**37.2%**
- ✓ **2割弱**が「**思考**」のみで、「**行動**」に移せていない

<愛着・帰属意識>

- ✓ 「**今の勤務先の職場の雰囲気が好きだ**」が**44.3%**
- ✓ 「今の会社で働いていることに誇りを持っている」が**37.3%**
- ✓ 「組織を誇る」に達していない人が一定数いる。

<横のつながり>

- ✓ 「雑談する機会がある」は**38.5%**
- ✓ 「**悩みを相談できる人がいる**」は**36.3%**
- ✓ 「時間外・社外での交流することがある」は**28.6%**

<ワークライフバランス>

- ✓ 「仕事と生活が両立でき、**バランスが取れている**」は**47.9%**
- ✓ 「**体力的**」(**44.1%**)よりも「**精神的に余裕をもって取り組むことができる**」の方が肯定割合が低く、**39.5%**

0. 調査概要

コロナ禍における働く意識の変化に関する基礎調査シリーズ概要

- 【公開済】①教育研修の実施状況・参加意向
- 【公開済】②転職時のきっかけや経緯、転職により悩みが解決されたか
- 【公開済】③社内で尊敬できる・影響を受ける人の特性と何に影響を受けるか
- 【公開済】④企業内の感染症対策実施状況
- 【公開済】⑤業種別・規模別・職位別・年次別・転職経験別の額面年収の状況
- 【今回】⑥業種別の働くマインド傾向

調査概要

調査方法	インターネット調査パネルによるWEB調査
調査対象者	以下の業種の企業・団体に正社員として従事する20～59歳の有業者 「メーカー」、「IT・通信系」、「流通小売」、「サービス業」、「医療」、「公務」
サンプルサイズ	2,400件
利用パネル	GMOリサーチ ジャパンクラウドパネル
設問数	29問
割付	400件×6業種(うち各業種転職経験者100件)
調査実施期間	2022年11月9日(水)～11月14日(月)

調査項目 ※本プレスリリースに該当する箇所に網掛け ※他の項目は別途公表します。

	調査項目
個人属性①	性別／年代／雇用形態／業種／従業員規模／転職経験／転職時期／前職雇用形態／前職業種
個人属性②	職種／職位／勤務年数／額面給与年収／同居家族／最終学歴
満足度	総合満足度／職場の雰囲気／人事・福利厚生制度／経営方針や戦略／上司／仕事内容／仕事量
働く意識	働く意識／会社に対する意識
新型コロナウイルス関連	勤務先の新型コロナウイルス感染症対策／コロナ禍での働く意識
推奨度	現在の勤務先の推奨度(eNPS)
尊敬する人	影響を受ける人／影響を受ける内容／影響を受ける人の特性／エピソード
リカレント教育実施状況	リカレント教育実施状況／従業員の研修・スキルアップの支援実施状況／研修・スキルアップの支援の参加意向
転職経験	転職したきっかけ／転職により悩みが解決されたか／退職までの行動の経緯／転職活動時に接触したメディア・コンサルタント等

回答者の構成

	総計	性別		年代			
		男性	女性	20代	30代	40代	50代
全体	2400	1633	767	600	600	600	600
メーカー	400	308	92	100	100	100	100
IT・通信系	400	326	74	100	100	100	100
流通小売	400	265	135	100	100	100	100
サービス業	400	246	154	100	100	100	100
医療	400	191	209	100	100	100	100
公務	400	297	103	100	100	100	100

0. 調査概要

調査項目一覧

- 本レポートは、当社で実施した「働く意識に関する調査」の調査項目のうち、以下の設問についてまとめたものである。
- 各項目は、「そう思う」、「ややそう思う」、「どちらでもない」、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の5段階で問うている。
- 朱字の「総合満足度」、「勤続意向」、「上昇志向」、「専門性向上志向」については詳細な集計を提示する。
- その他の項目については、「そう思う」、「ややそう思う」の合計値を、個人属性や業種・職種別に集計したものを提示する。

本レポートに使用した設問一覧

分類	設問文	
誇り・やりがい・成長時間	やりがい	Q12.1 今の仕事にやりがいを感じている
	自分らしさ	Q12.2 自分らしさを保ちながら仕事ができている
	天職感	Q12.3 今の仕事は自分に向いている
	顧客貢献感	Q12.4 自分の業務が社会や顧客のためになっていると感じる
	仕事のレベル	Q12.5 今の仕事内容は、自分のスキル・経験に見合っている
	成長実感	Q12.6 専門性や経験が身につけている実感がある
	役割分担	Q12.7 職場では、上司や職場構成メンバー間の役割分担が明確になっている
	職務への誇り	Q14.3 今の仕事内容に、誇りを持っている
	職務共感	Q14.4 今の仕事が好きだ
自社商品・サービス自信	Q14.5 会社が提供する商品やサービスは、同業他社よりも良いと思う	
総合満足度	Q7 現在お勤めの会社・団体に働いていることについて、総合的に満足しているか	
帰属意識	会社への誇り	Q15.1 今の会社で働いていることに誇りを持っている
	組織共感度	Q15.2 今の勤務先の職場の雰囲気が好きだ
	勤続意向	Q15.3 今後も、今の会社で働いていきたい
貢献意欲	より良い会社希望	Q15.4 あなたは、今の会社がより良い会社になってほしいと思っている
	より良い会社行動	Q15.5 あなたは、今の会社がより良い会社になるように発言・行動している
向上心	上昇志向	Q14.1 あなたは、より責任のある役職・職務に就きたい（最終的に経営層を目指したい）
	専門性向上志向	Q14.2 あなたは、技術・知識を身に付け、専門性を磨いていきたい（専門職として極めたい）
横のつながり	雑談機会	Q14.6 自分の部署以外の人と雑談する機会がある
	悩み相談	Q14.7 社内の同僚に、仕事の悩みを相談できる人がいる
	業務外交流	Q14.8 社内の同僚と、休日や業務時間外などで交流することがある
ワークライフバランス	体力的余裕	Q12.8 現在の業務は体力的に余裕をもって取り組むことができる
	精神的余裕	Q12.9 現在の業務は精神的に余裕をもって取り組むことができる
	ワークライフバランス	Q13.3 あなたは、仕事と生活が両立でき、バランスが取れている

1. 主要指標の回答傾向

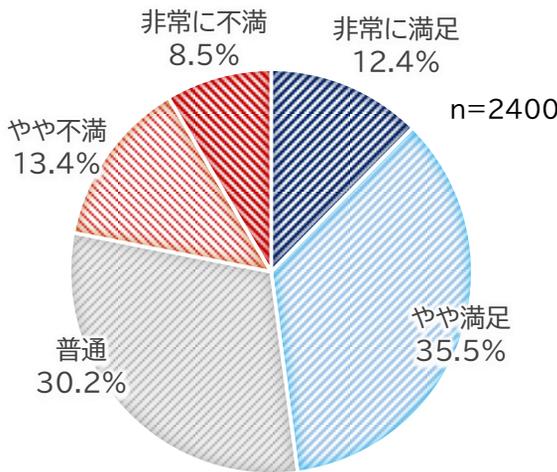
※「全体」や「全業種」は、今回調査した「メーカー」、「IT・通信系」、「流通小売」、「サービス業」、「医療」、「公務」の各400社の合計の割合のため、実際のすべての業種の平均ではないことに留意されたい。

総合満足度、勤続意向、上昇志向の回答傾向

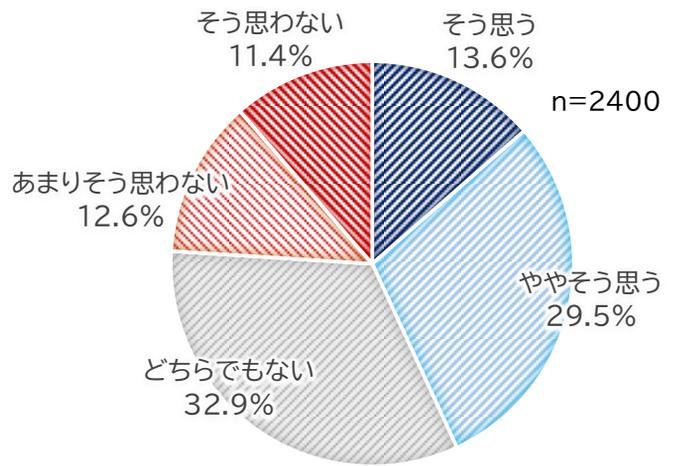
- 「総合満足度」は、全体の50%弱が「肯定」、30%程度が「中立」、20%強が「否定」している。
- 「勤続意向」も近い傾向となっているが、やや「肯定」の割合が低くなっている。
- 「上昇志向」は「肯定」:「中立」:「否定」がほぼ1:1:1となっている。
- 「専門性向上志向」は、「総合満足度」と同様の傾向となっている。

Q7 現在お勤めの会社・団体で働いていることについて、総合的に満足していますか。
Q14.1 あなたは、より責任のある役職・職務に就きたい(最終的に経営層を目指したい)
Q14.2 あなたは、技術・知識を身に付け、専門性を磨いていきたい(専門職として極めたい)
Q15.3 今後も、今の会社で働いていきたい

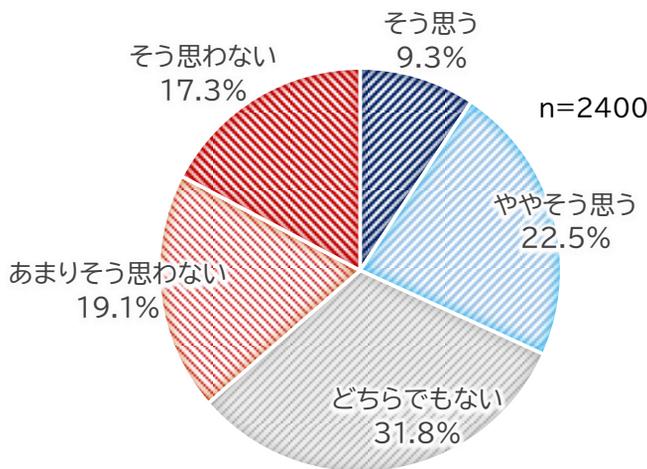
総合満足度



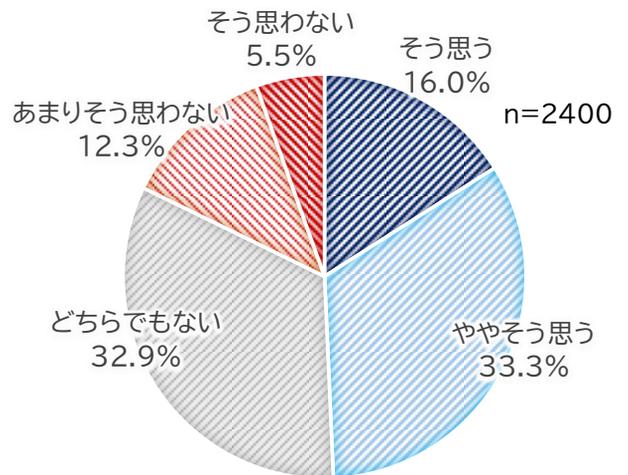
勤続意向



上昇志向(経営層を目指したい)



専門性向上志向



2. 現在の職場の総合満足度

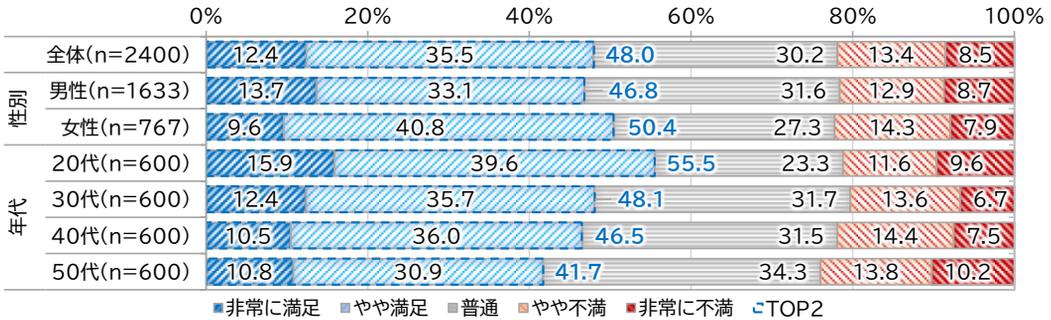
※「全体」や「全業種」は、今回調査した「メーカー」、「IT・通信系」、「流通小売」、「サービス業」、「医療」、「公務」の各400ssの合計の割合のため、実際のすべての業種の平均ではないことに留意されたい。

総合満足度の回答割合

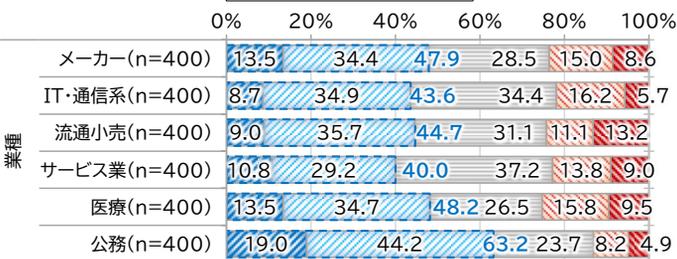
- 総合満足度は、性年代別では「20代」の肯定割合が高くなっている。
- 業種別では、「公務」が比較的高い。「医療」や「流通小売」は否定割合が高く、二極化している傾向がある。
- 勤続年数が「1年目」、「2～3年目」は50%を超えているが「4年目」以降については30～40%となっている。

Q7 現在お勤めの会社・団体に働いていることについて、総合的に満足していますか。

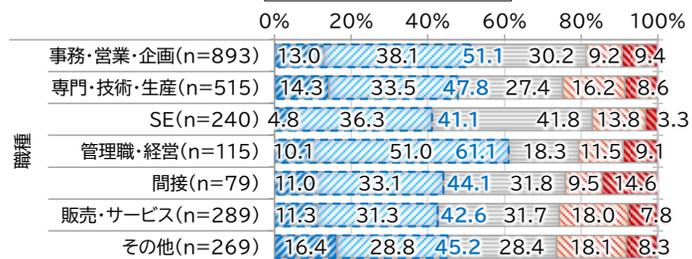
性年代別 総合満足度



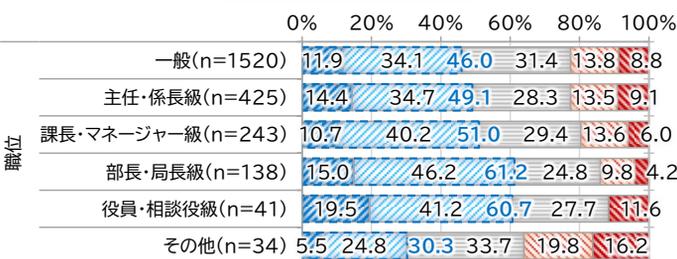
業種別 総合満足度



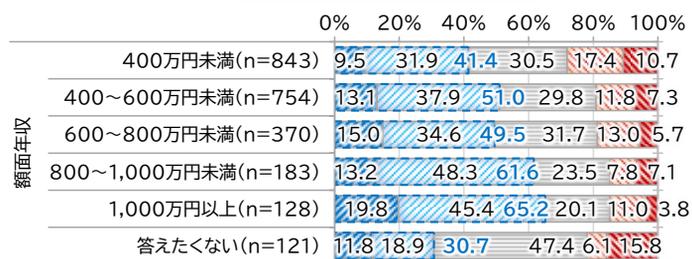
職種別 総合満足度



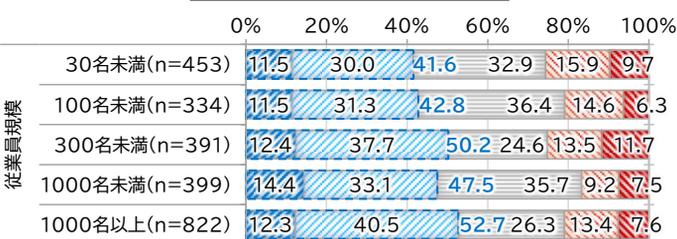
職位別 総合満足度



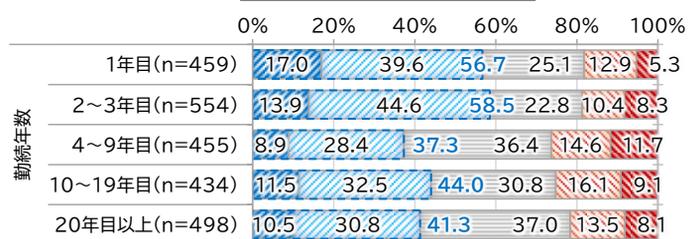
額面年収別 総合満足度



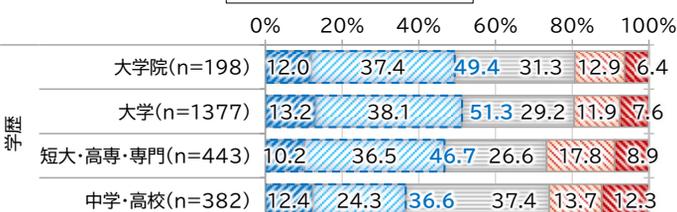
従業員規模別 総合満足度



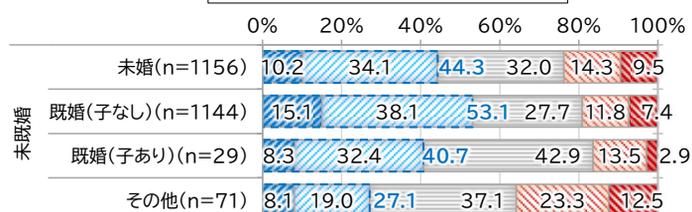
勤続年数別 総合満足度



学歴別 総合満足度



ライフステージ別 総合満足度



3. 勤続意向

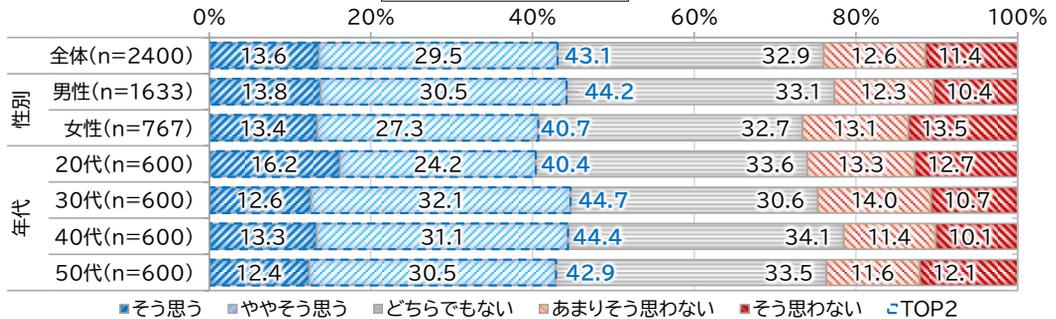
※ 「全体」や「全業種」は、今回調査した「メーカー」、「IT・通信系」、「流通小売」、「サービス業」、「医療」、「公務」の各400ssの合計の割合のため、実際のすべての業種の平均ではないことに留意されたい。

勤続意向の回答割合

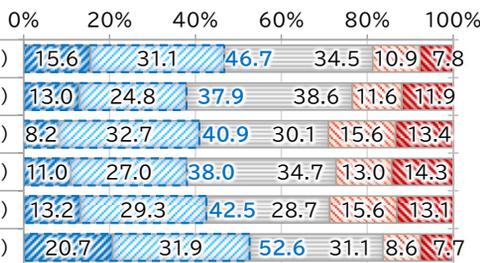
- 勤続意向については、性年代別では大きな差がみられなかった。
- 業種別では「公務」の肯定割合が52.6%と、他の業種に比べ高い傾向がある。
- 職種別では「SE」の肯定割合が低くなっている。
- 勤続年数別では、「4～9年目」が低くなっている。

Q15.3 【総評】今後も、今の会社で働いていきたい

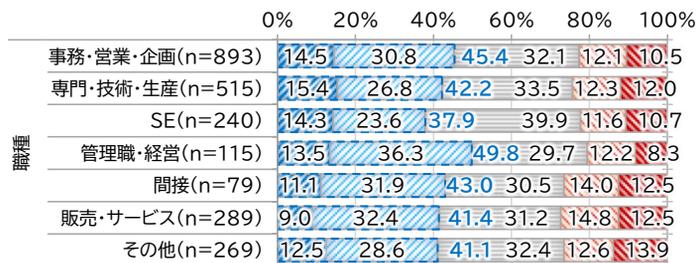
性年代別 勤続意向



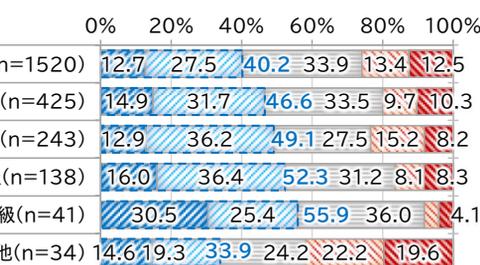
業種別 勤続意向



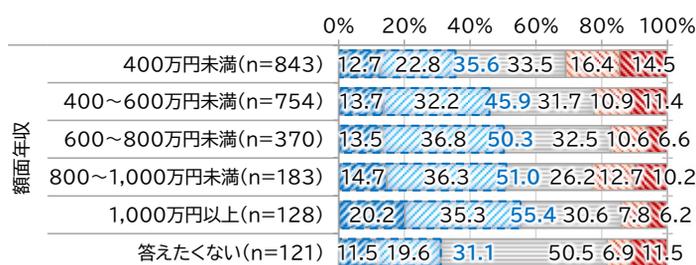
職種別 勤続意向



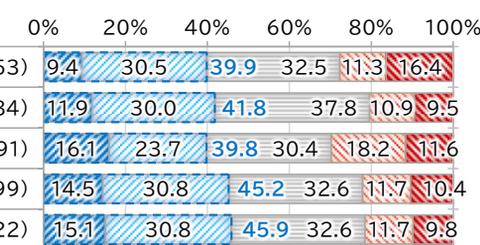
職位別 勤続意向



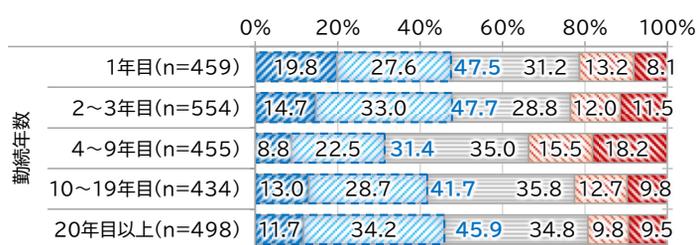
額面年収別 勤続意向



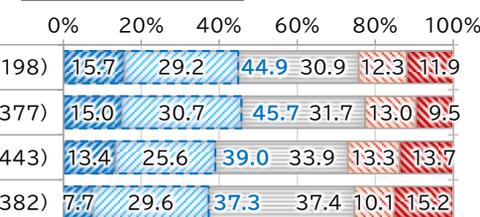
従業員規模別 勤続意向



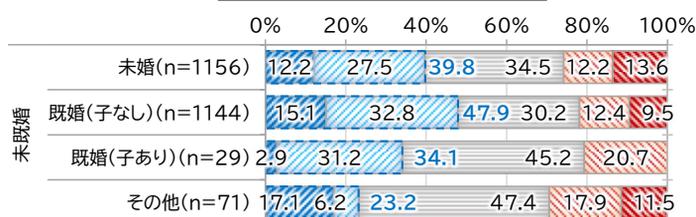
勤続年数別 勤続意向



学歴別 勤続意向



ライフステージ別 勤続意向



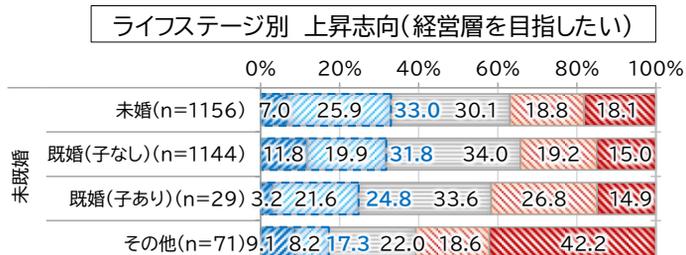
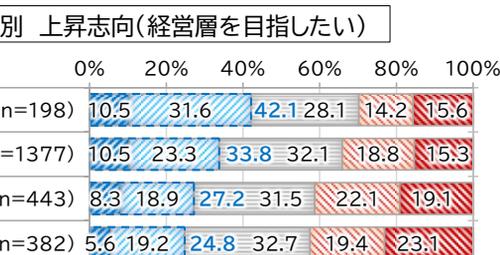
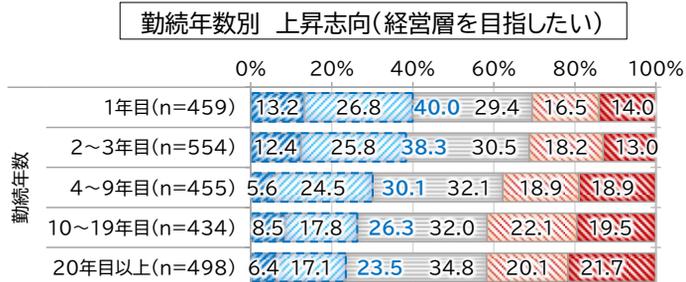
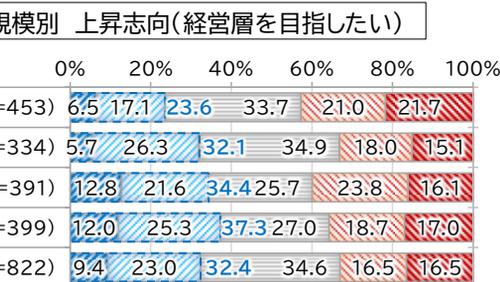
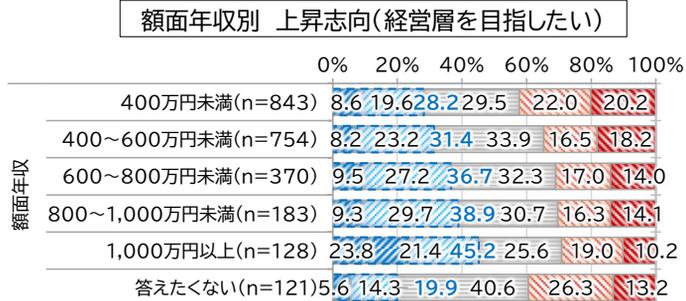
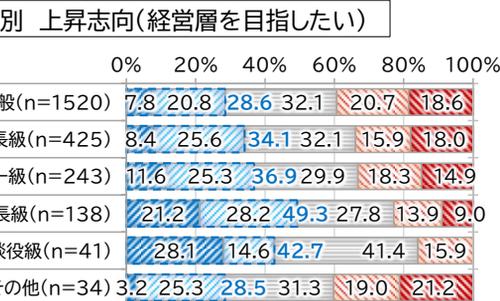
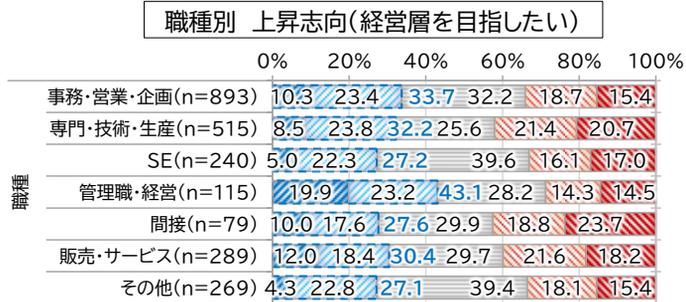
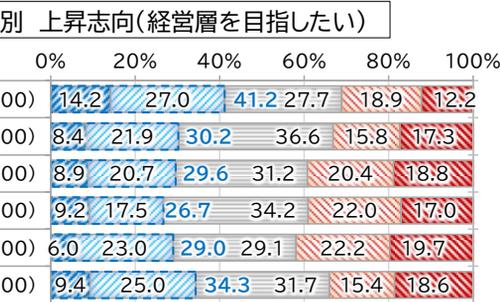
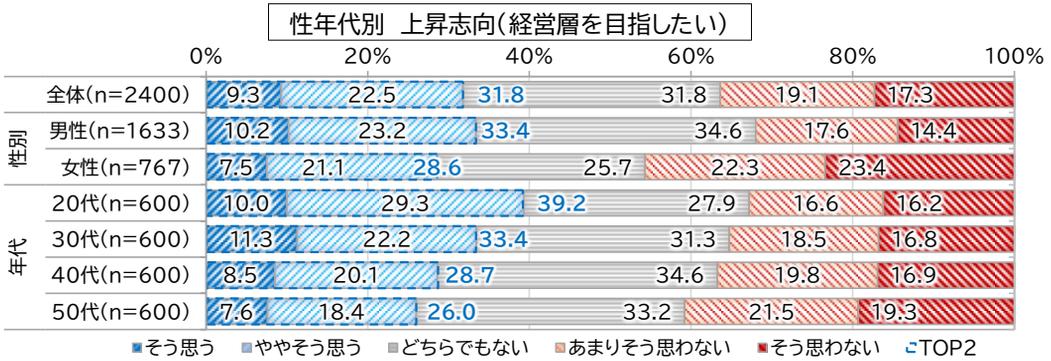
4. 上昇志向(経営層を目指す)

※「全体」や「全業種」は、今回調査した「メーカー」、「IT・通信系」、「流通小売」、「サービス業」、「医療」、「公務」の各400ssの合計の割合のため、実際のすべての業種の平均ではないことに留意されたい。

上昇志向の回答割合

- 上昇志向(経営層を目指したい)についてみると、性年代別では「20代」の肯定割合が比較的高い傾向がみられた。
- 業種別では「メーカー」と「公務」が比較的高くなっている。
- 学歴別では「大学院」が42.1%となっており、学歴が高い方が高い傾向がある。
- 年齢が高いほど、また勤続年数が長いほど低下する傾向がみられた。

Q14.1 【マインド】あなたは、より責任のある役職・職務に就きたい(最終的に経営層を目指したい)



5. 専門性向上意向(専門性を極めたい)

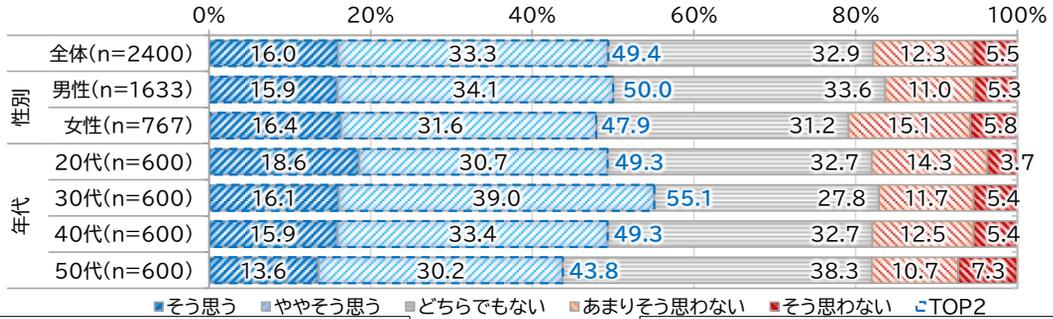
※ 「全体」や「全業種」は、今回調査した「メーカー」、「IT・通信系」、「流通小売」、「サービス業」、「医療」、「公務」の各400ssの合計の割合のため、実際のすべての業種の平均ではないことに留意されたい。

専門性向上意向の回答割合

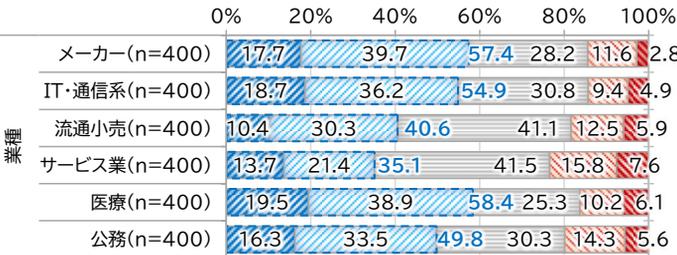
- 専門性向上志向(専門性を極めたい)についてみると、性年代別では「30代」の肯定割合が比較的高い傾向がみられた。
- 業種別では「医療」の肯定割合が比較的高くなっている。「流通小売」や「サービス業」は相対的に低くなっている。
- 学歴は「大学院」が64.6%となっており、学歴が高い方が高い傾向がある。

Q14.2 【マインド】あなたは、技術・知識を身に付け、専門性を磨いていきたい(専門職として極めたい)

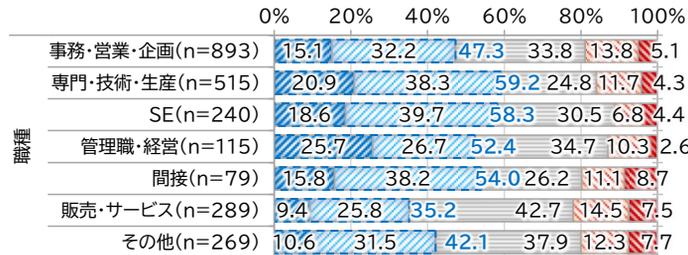
性年代別 専門性向上意向(専門性を極めたい)



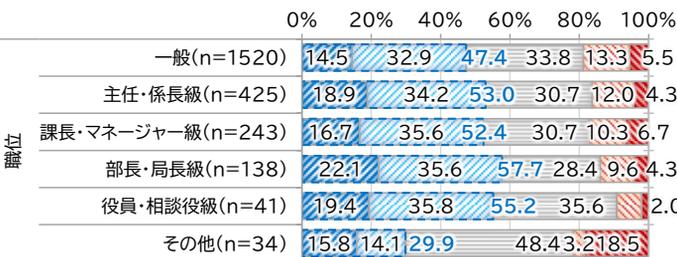
業種別 専門性向上意向(専門性を極めたい)



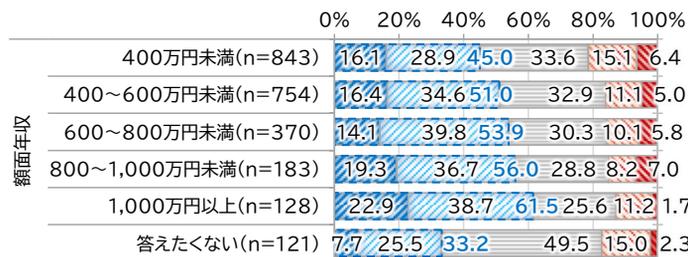
職種別 専門性向上意向(専門性を極めたい)



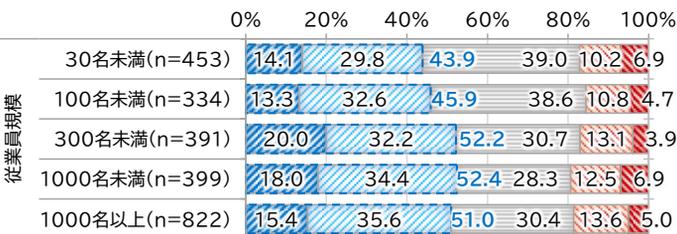
職位別 専門性向上意向(専門性を極めたい)



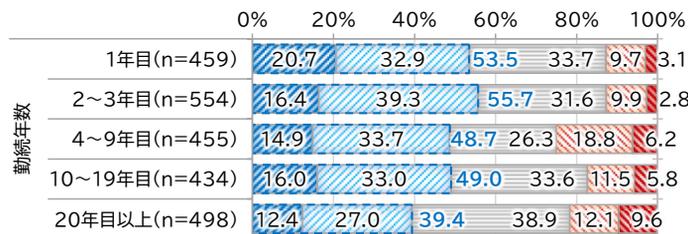
額面年収別 専門性向上意向(専門性を極めたい)



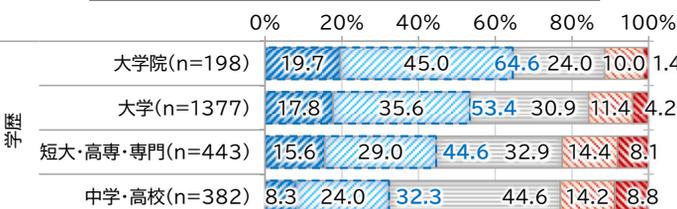
従業員規模別 専門性向上意向(専門性を極めたい)



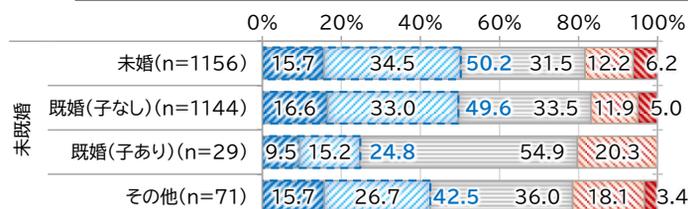
勤続年数別 専門性向上意向(専門性を極めたい)



学歴別 専門性向上意向(専門性を極めたい)



ライフステージ別 専門性向上意向(専門性を極めたい)



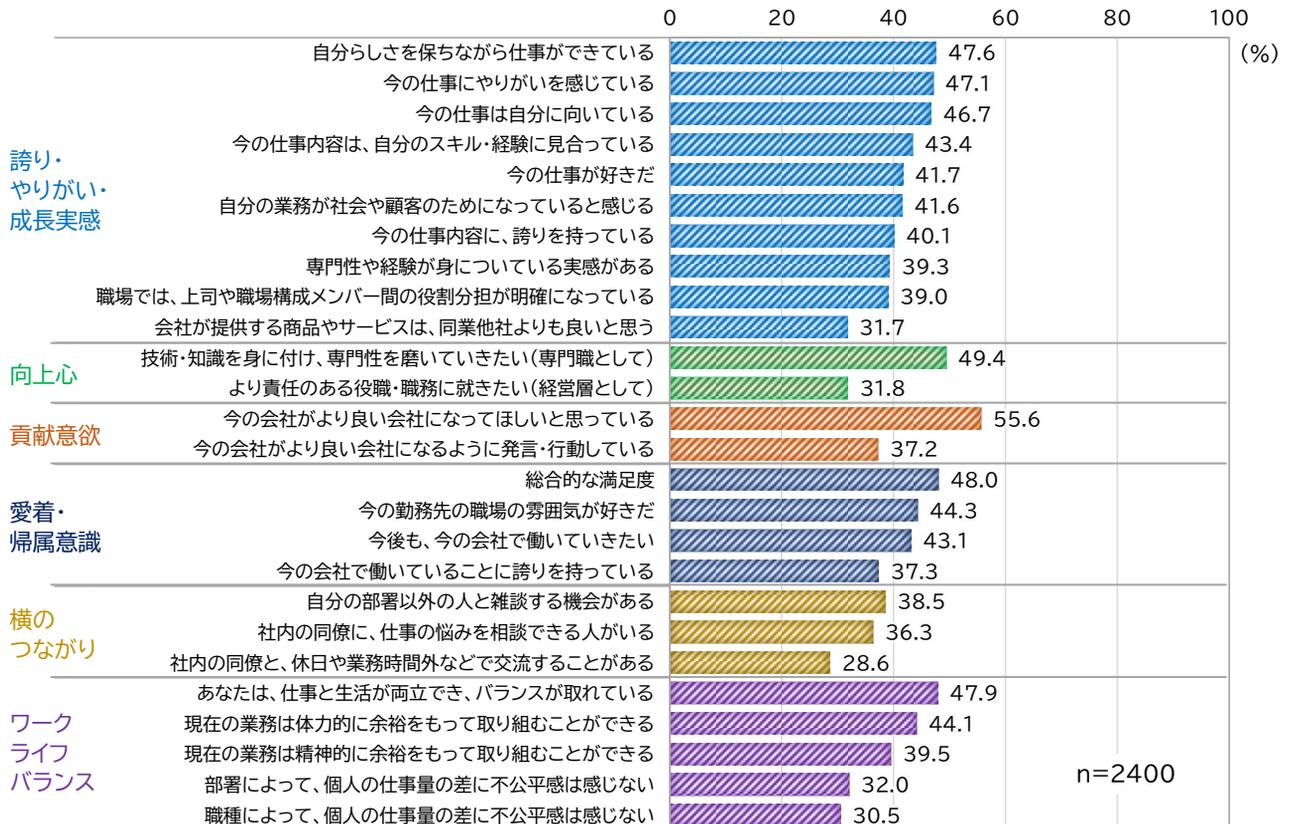
6-1. 全項目の肯定割合

※ 「全体」や「全業種」は、今回調査した「メーカー」、「IT・通信系」、「流通小売」、「サービス業」、「医療」、「公務」の各400ssの合計の割合のため、実際のすべての業種の平均ではないことに留意されたい。

全項目の「そう思う」+「ややそう思う」の回答割合の合計

- 「誇り・やりがい・成長実感」の項目の中で、「自分らしさを保ちながら仕事ができている」が47.6%と最も高く、以下、「今の仕事にやりがいを感じている」が47.1%、「今の仕事は自分に向いている」が46.7%と続いている。
- 「向上心」、「技術・知識を身に付け、専門性を磨いていきたい(専門職として)」が49.4%に対し、「より責任のある役職・職務に就きたい(経営層として)」が31.8%となっている。
- 「貢献意欲」では、「今の会社がより良い会社になってほしいと思っている」が55.6%、「今の会社がより良い会社になるように発言・行動している」が37.2%と、2割弱が「思考」のみで、「行動」に移せていないことが示唆される。
- 「愛着・帰属意識」では、「今の勤務先の職場の雰囲気が好きだ」が44.3%となっているが「今の会社で働いていることに誇りを持っている」が37.3%と、「組織を誇る」に達していない人が一定数いる。
- 「横のつながり」では、「雑談する機会がある」は38.5%、「悩みを相談できる人がいる」は36.3%、「時間外・社外での交流することがある」は28.6%となっている。
- 「ワークライフバランス」では、「仕事と生活が両立でき、バランスが取れている」は47.9%と、半数弱が肯定している。「体力的」(44.1%)よりも「精神的に余裕をもって取り組むことができる」の方が肯定割合が低く、39.5%となっている。

働くマインドに関する設問の肯定割合(「そう思う」+「ややそう思う」の回答割合の合計)



6-2. 誇り・やりがい・成長実感の肯定割合

誇り・やりがい・成長実感の項目の回答割合

- 「誇り・やりがい・成長実感」の項目について、個人属性や業種職種別に回答傾向を確認した。
- 「医療」や「管理職・経営」、「部長・局長級」は、全体的に肯定割合が高くなっている。
- 「今の仕事内容に、誇りを持っている」については、「流通小売」、「サービス業」、「300名未満」、「SE」などが低くなっている。
- 「専門性や経験が身につけている実感がある」は、「医療」や「300～1000名未満」、「専門・技術・生産」などで肯定割合が高くなっている。

「誇り・やりがい・成長実感」の項目における肯定割合

		n	誇り・やりがい・成長実感							
			自分らしさを保ちながら仕事ができている	今の仕事にやりがいを感じている	今の仕事は自分に向いている	今の仕事内容は、自分のスキル・経験に見合っている	今の仕事が好きだ	自分の業務が社会や顧客のためになっていると感じる	今の仕事内容に、誇りを持っている	専門性や経験が身につけている実感がある
全体		2400	47.6	47.1	46.7	43.4	41.7	41.6	40.1	39.3
性別	男性	1633	48.1	46.9	46.1	43.1	42.7	42.5	39.9	40.4
	女性	767	46.6	47.4	47.8	44.0	39.6	39.9	40.7	36.8
年代	20代	600	48.9	47.9	47.5	47.9	41.9	38.0	37.9	39.7
	30代	600	48.8	48.9	50.0	41.7	41.3	41.9	42.3	40.5
	40代	600	46.9	46.0	43.5	42.9	40.7	43.1	37.7	38.9
	50代	600	45.9	45.4	45.6	41.1	42.9	43.5	42.5	38.0
業種	メーカー	400	49.2	50.3	47.8	45.9	45.1	42.7	41.5	40.0
	IT・通信系	400	44.0	44.1	42.3	43.5	39.4	40.1	36.2	39.9
	流通小売	400	47.9	47.9	49.1	42.2	45.1	41.2	34.9	37.1
	サービス業	400	44.9	42.7	43.8	38.8	32.6	39.1	34.3	35.1
	医療	400	48.2	52.9	49.4	50.1	48.8	46.5	49.3	47.9
	公務	400	51.4	44.4	47.5	39.9	39.1	40.0	44.5	35.6
従業員規模	30名未満	453	47.0	49.5	46.3	43.1	42.9	45.6	40.7	38.7
	100名未満	334	47.3	48.0	44.5	42.8	45.8	36.5	42.2	37.8
	300名未満	391	51.2	44.7	47.1	44.8	39.6	42.9	30.4	37.7
	1000名未満	399	49.5	48.5	48.3	42.2	44.4	43.9	43.6	45.3
	1000名以上	822	45.4	45.8	46.7	43.7	39.1	39.8	41.9	38.0
職種	事務・営業・企画	893	50.1	46.0	48.5	40.6	40.4	38.8	38.7	35.5
	専門・技術・生産	515	48.9	49.4	47.9	46.0	45.4	45.5	43.1	47.3
	SE	240	44.2	46.6	42.0	44.5	38.9	35.8	34.0	37.9
	管理職・経営	115	59.5	61.7	55.3	55.8	53.9	59.9	62.3	45.1
	間接	79	49.9	48.0	48.2	47.5	44.1	45.1	45.9	51.0
	販売・サービス	289	42.7	47.7	44.3	47.5	42.2	44.3	37.3	41.2
	その他	269	39.5	39.4	40.7	35.8	35.2	37.1	36.6	29.6
職位	一般	1520	44.8	43.3	44.0	41.8	40.1	38.0	36.0	37.0
	主任・係長級	425	52.5	50.8	50.6	43.8	43.0	44.0	43.9	42.9
	課長・マネージャー級	243	47.8	50.4	49.9	45.8	41.0	48.2	46.9	38.9
	部長・局長級	138	61.6	70.2	59.8	61.4	56.8	59.1	61.6	52.6
	役員・相談役級	41	68.8	58.8	51.9	50.8	64.4	61.7	60.2	58.2
	その他	34	27.7	38.6	33.0	8.6	11.8	33.0	18.1	22.4
勤続年数	1年目	459	49.9	53.1	51.1	50.3	44.0	45.6	41.2	46.0
	2～3年目	554	51.7	51.4	50.1	47.2	48.1	43.1	45.6	38.0
	4～9年目	455	42.6	39.8	44.6	43.1	36.8	39.3	35.5	39.5
	10～19年目	434	49.2	47.9	44.3	38.0	41.1	40.3	41.0	41.4
	20年目以上	498	44.0	42.5	42.7	37.8	37.4	39.5	36.5	32.4

全体よりも5%以上高い値

全体よりも10%以上高い値

全体よりも5%以上低い値

全体よりも10%以上低い値

6-3. 愛着・帰属意識・横のつながりの肯定割合

愛着・帰属意識・横のつながりの項目の回答割合

- 「愛着・帰属意識」及び「横のつながり」の項目について、個人属性や業種職種別に回答傾向を確認した。
- 「20代」や「公務」は、全体的に肯定割合が高くなっている。
- 「50代」や「サービス業」、「SE」は、全体的に肯定割合が低くなっている。
- 特に「50代」は、「社内の同僚に、仕事の悩みを相談できる人がいる」の肯定割合が低い。
- 「公務」は総合満足度が比較的高くなっている。

「愛着・帰属意識」及び「横のつながり」の項目における肯定割合

	n	帰属意識				横のつながり			
		現在お勤めの会社・団体で働いていることについて、総合的に満足しているか	今の勤務先の職場の雰囲気が好きだ	今後も、今の会社で働いていきたい	今の会社で働いていることに誇りを持っている	自分の部署以外の人と雑談する機会がある	社内の同僚に、仕事の悩みを相談できる人がいる	社内の同僚と、休日や業務時間外などで交流することがある	
全体	2400	48.0	44.3	43.1	37.3	38.5	36.3	28.6	
性別	男性	1633	46.8	44.5	44.2	37.8	39.1	32.7	27.1
	女性	767	50.4	43.8	40.7	36.1	37.0	44.0	31.8
年代	20代	600	55.5	52.1	40.4	43.9	43.9	44.4	36.0
	30代	600	48.1	46.4	44.7	35.0	35.6	40.5	30.3
	40代	600	46.5	41.2	44.4	33.6	36.9	34.3	27.2
	50代	600	41.7	37.3	42.9	36.6	37.5	26.0	21.0
業種	メーカー	400	47.9	47.6	46.7	38.4	45.0	40.1	33.9
	IT・通信系	400	43.6	44.4	37.9	33.4	36.0	34.4	30.0
	流通小売	400	44.7	39.1	40.9	35.9	32.3	32.2	24.8
	サービス業	400	40.0	38.2	38.0	32.3	32.8	30.6	24.2
	医療	400	48.2	46.4	42.5	37.0	40.4	41.6	29.9
	公務	400	63.2	49.8	52.6	46.7	44.2	39.1	28.8
従業員規模	30名未満	453	41.6	40.7	39.9	33.5	35.3	31.6	23.4
	100名未満	334	42.8	38.4	41.8	37.7	34.4	30.9	26.9
	300名未満	391	50.2	48.3	39.8	32.9	39.3	39.9	30.8
	1000名未満	399	47.5	49.1	45.2	38.6	44.1	41.5	37.0
	1000名以上	822	52.7	44.3	45.9	40.6	38.7	36.9	27.0
職種	事務・営業・企画	893	51.1	47.7	45.4	39.0	39.5	39.2	30.7
	専門・技術・生産	515	47.8	42.7	42.2	37.6	41.3	36.4	28.7
	SE	240	41.1	42.3	37.9	30.6	31.7	32.9	23.5
	管理職・経営	115	61.1	45.9	49.8	52.6	54.1	34.0	32.7
	間接	79	44.1	43.7	43.0	36.0	50.1	40.9	33.6
	販売・サービス	289	42.6	42.3	41.4	37.1	32.4	34.5	23.5
	その他	269	45.2	39.1	41.1	31.0	32.0	31.3	28.3
職位	一般	1520	46.0	44.7	40.2	35.1	36.0	37.6	28.0
	主任・係長級	425	49.1	42.0	46.6	38.6	39.4	33.5	28.8
	課長・マネージャー級	243	51.0	42.6	49.1	38.3	44.5	36.1	27.7
	部長・局長級	138	61.2	51.0	52.3	51.5	58.7	38.3	37.2
	役員・相談役級	41	60.7	55.9	55.9	56.4	41.1	33.0	41.6
	その他	34	30.3	22.7	33.9	30.8	6.4	10.5	6.4
勤続年数	1年目	459	56.7	50.7	47.5	44.2	42.9	45.1	36.4
	2~3年目	554	58.5	49.0	47.7	45.9	41.8	40.4	31.7
	4~9年目	455	37.3	42.2	31.4	28.1	35.2	36.6	27.9
	10~19年目	434	44.0	40.3	41.7	31.1	35.5	34.3	26.4
	20年目以上	498	41.3	38.4	45.9	35.0	36.3	25.3	20.5

：全体よりも5%以上高い値

：全体よりも5%以上低い値

：全体よりも10%以上高い値

：全体よりも10%以上低い値

6-3. 向上心・貢献意欲の肯定割合

向上心・貢献意欲の項目の回答割合

- 「向上心」及び「貢献意欲」の項目について、個人属性や業種職種別に回答傾向を確認した。
- 「より責任のある役職・職務に就きたい(最終的に経営層を目指したい)」は、「20代」や「メーカー」、「300～1000名未満」、勤続年数が低い層の肯定割合が高くなっている。
- 「技術・知識を身に付け、専門性を磨いていきたい(専門職として極めたい)」は、「30代」や「メーカー」、「IT・通信系」、「医療」は肯定割合が高いが、「サービス業」や「流通小売」は低くなっている。

「向上心」及び「貢献意欲」の項目における肯定割合

	n	向上心		貢献意欲		
		あなたは、技術・知識を身に付け、専門性を磨いていきたい(専門職として極めたい)	あなたは、より責任のある役職・職務に就きたい(最終的に経営層を目指したい)	あなたは、今の会社がより良い会社になってほしいと思っている	あなたは、今の会社がより良い会社になるように発言・行動している	
全体	2400	49.4	31.8	55.6	37.2	
性別	男性	1633	50.0	33.4	55.2	39.2
	女性	767	47.9	28.6	56.5	32.9
年代	20代	600	49.3	39.2	58.0	37.3
	30代	600	55.1	33.4	54.9	36.7
	40代	600	49.3	28.7	55.3	35.2
	50代	600	43.8	26.0	54.2	39.6
業種	メーカー	400	57.4	41.2	61.3	41.1
	IT・通信系	400	54.9	30.2	47.0	32.0
	流通小売	400	40.6	29.6	59.0	35.9
	サービス業	400	35.1	26.7	52.9	34.7
	医療	400	58.4	29.0	56.3	39.6
	公務	400	49.8	34.3	57.1	39.9
従業員規模	30名未満	453	43.9	23.6	58.8	36.6
	100名未満	334	45.9	32.1	52.2	40.0
	300名未満	391	52.2	34.4	59.8	35.0
	1000名未満	399	52.4	37.3	54.4	39.0
	1000名以上	822	51.0	32.4	53.8	36.6
職種	事務・営業・企画	893	47.3	33.7	56.8	39.4
	専門・技術・生産	515	59.2	32.2	58.7	37.3
	SE	240	58.3	27.2	50.4	25.4
	管理職・経営	115	52.4	43.1	63.1	60.0
	間接	79	54.0	27.6	70.4	37.2
	販売・サービス	289	35.2	30.4	56.2	37.7
	その他	269	42.1	27.1	42.1	29.9
職位	一般	1520	47.4	28.6	54.6	32.0
	主任・係長級	425	53.0	34.1	55.8	40.1
	課長・マネージャー級	243	52.4	36.9	58.8	50.8
	部長・局長級	138	57.7	49.3	62.8	60.3
	役員・相談役級	41	55.2	42.7	65.4	55.2
	その他	34	29.9	28.5	31.9	22.4
勤続年数	1年目	459	53.5	40.0	58.8	39.6
	2～3年目	554	55.7	38.3	61.3	43.9
	4～9年目	455	48.7	30.1	49.7	32.3
	10～19年目	434	49.0	26.3	52.4	35.2
	20年目以上	498	39.4	23.5	54.4	33.7
			全体よりも5%以上高い値		全体よりも10%以上高い値	
			全体よりも5%以上低い値		全体よりも10%以上低い値	

6-4. ワークライフバランスの肯定割合

ワークライフバランスの項目の回答割合

- 「ワークライフバランス」の項目について、個人属性や業種職種別に回答傾向を確認した。
- 「20代」や「公務」は、全体的に肯定割合が高くなっているが、「公務」は「不公平感」の肯定割合がやや低くなっている。
- 「50代」や「サービス業」は、全体的に肯定割合が低くなっている。

「ワークライフバランス」の項目における肯定割合

		n	ワークライフバランス					
			あなたは、仕事と生活が両立でき、バランスが取れている	現在の業務は体力的に余裕をもって取り組むことができる	現在の業務は精神的に余裕をもって取り組むことができる	職場では、上司や職場構成メンバー間の役割分担が明確になっている	部署によって、個人の仕事量の差に不公平感を感じない	職種によって、個人の仕事量の差に不公平感を感じない
全体		2400	47.9	44.1	39.5	39.0	32.0	30.5
性別	男性	1633	45.9	42.9	39.5	37.5	31.1	29.2
	女性	767	52.0	46.5	39.4	42.3	33.8	33.3
年代	20代	600	53.2	49.3	43.9	42.8	41.9	39.0
	30代	600	48.0	46.0	41.8	41.3	35.2	32.4
	40代	600	46.1	43.1	36.9	38.1	27.1	26.5
	50代	600	44.2	37.9	35.3	33.9	23.7	24.3
業種	メーカー	400	55.8	44.0	40.4	43.5	34.3	33.8
	IT・通信系	400	47.4	41.7	37.1	39.0	32.6	28.6
	流通小売	400	44.1	45.3	41.2	40.0	29.2	28.8
	サービス業	400	41.1	42.1	35.7	33.3	32.6	31.2
	医療	400	47.7	44.8	39.8	38.0	33.6	32.3
	公務	400	51.1	46.5	42.5	40.3	29.4	28.4
従業員規模	30名未満	453	43.8	41.8	39.3	33.4	30.4	31.4
	100名未満	334	46.4	44.6	39.2	40.3	32.6	31.9
	300名未満	391	49.0	49.0	42.5	40.8	30.2	30.1
	1000名未満	399	48.2	43.3	41.2	42.8	35.7	32.2
	1000名以上	822	50.1	43.2	37.3	39.0	31.6	28.9
職種	事務・営業・企画	893	52.1	47.6	42.9	38.5	31.7	31.7
	専門・技術・生産	515	47.3	42.6	36.8	41.6	33.3	29.1
	SE	240	46.2	40.8	33.2	40.2	32.5	28.6
	管理職・経営	115	52.6	52.2	46.4	42.3	34.8	35.8
	間接	79	54.3	41.9	48.7	38.6	26.3	27.4
	販売・サービス	289	40.1	42.3	38.7	39.8	31.4	29.6
	その他	269	40.9	37.3	34.0	32.8	30.8	30.7
職位	一般	1520	47.5	43.3	38.4	37.7	34.3	31.1
	主任・係長級	425	48.3	45.2	38.4	43.0	24.8	27.0
	課長・マネージャー級	243	50.8	46.3	47.3	40.5	27.1	27.8
	部長・局長級	138	51.1	47.3	45.5	44.4	36.1	37.0
	役員・相談役級	41	47.4	56.1	47.8	36.1	46.0	54.8
	その他	34	23.9	18.6	9.0	19.3	19.4	14.2
勤続年数	1年目	459	55.7	50.1	50.6	44.2	40.6	35.2
	2～3年目	554	50.4	50.0	43.9	40.0	36.8	32.5
	4～9年目	455	41.1	40.5	31.8	39.4	34.4	34.0
	10～19年目	434	46.1	39.9	35.6	35.5	27.0	27.6
	20年目以上	498	45.7	38.8	34.7	35.9	20.7	23.4

全体よりも5%以上高い値

全体よりも5%以上低い値

全体よりも10%以上高い値

全体よりも10%以上低い値

■ サベイリサーチセンター 会社概要

● 会社名	株式会社サベイリサーチセンター
● 所在地	東京都荒川区西日暮里2丁目40番10号
● 設立	1975(昭和50)年2月
● 資本金	6,000万円
● 年商	106億円(2022年度)
● 代表者	代表取締役 藤澤 士朗、長尾 健、石川 俊之
● 社員数	社員:317名 契約スタッフ:484名(2023年3月1日現在)
● 事業所	東京(本社)、札幌、盛岡、仙台、北陸、静岡、名古屋、大阪、岡山、広島、高松、福岡、熊本、那覇
● 主要事業	世論調査・行政計画策定支援、都市・交通計画調査、マーケティング・リサーチ
● 所属団体	公益財団法人 日本世論調査協会 一般社団法人 日本マーケティング・リサーチ協会(JMRA) 日本災害情報学会 一般社団法人 交通工学研究会 他
● その他	ISO9001認証取得(2000年6月) プライバシーマーク付与認定(2000年12月) ISO20252認証取得(2010年10月) ISO27001認証取得(2015年11月)※ ※認証区分及び認証範囲: ・MR部及びGMR部が実施するインターネットリサーチサービスの企画及び提供 ・全国ネットワーク部及び沖縄事務所が実施する世論・市場調査サービスの企画及び提供

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社サベイリサーチセンター <https://www.surece.co.jp/>

- 広報担当:品質部 松下 正人 E-mail:src_support@surece.co.jp
TEL:03-3802-6779 FAX:03-3802-6729
- 調査担当:営業企画本部 柘植 航大 E-mail:tsuge_ko@surece.co.jp
TEL:03-3802-6727 FAX:03-3802-7321
- 調査結果の引用にあたっては、調査主体名として「株式会社サベイリサーチセンター(東京都)」を必ず明記して利用してください。
- 調査結果の無断転載・複製を禁じます。
- 本紙に記載している情報は、発表日時点のものです。